

鈴木舞 & 森本隼太



リサイタル デュオ

第2弾！
森本隼太(17歳)×鈴木舞の出会い

<プログラム>

モーツァルト：ヴァイオリン・ソナタ 長調 K.526

シマノフスキ：ヴァイオリン・ソナタ ニ短調 Op.9

プロコフィエフ：ヴァイオリン・ソナタ 第2番 ニ長調 Op.94 bis

*プログラム等は、やむを得ない事情により、変更になる場合がございます。

2022年 **9月4日** (日)

開場 14:30/開演 15:00

【入場料】 会員 4,500円 (座席指定可) /

一般 5,000円 / 学生 2,500円

(全席自由席)



鈴木 舞 & 森本隼太 デュオリサイタル

2022年9月4日(日) 開場14:30/開演15:00

【入場料】

会員 4,500円(座席指定可)/一般 5,000円/学生 2,500円(全席自由席)



森本隼太(17歳)×鈴木舞の出会い、第2弾!

昨年11月の“森本隼太(16歳)と鈴木舞の出会い”から早一年、この間の森本隼太の成長にもめざましいものがあった。

本年3月ヘイスティングス国際ピアノ協奏曲コンクール(英国)では優勝したが、5月の帰国時に会った際、「コンクール…そんなことありましたっけ、もう忘れちゃった…」とまったく意に介さず、前を向いて歩み続けているだけという姿が印象的であった。持ち前の明るさ、清々しさと共に、すでに大物の兆しここにあり…ということなのか。

昨年の「鈴木舞×森本隼太デュオ」は間違いなく衝撃的なコンサートだった。このときの森本隼太は16歳であった。しかし、演奏に入るやいなや、物怖じせず、ひたすらに音楽に没入した。鈴木氏のヴァイオリンはそんな彼の音楽性や特長を巧みに引き出していた。

鈴木氏は進行中のモーツァルト・ヴァイオリンソナタ全曲シリーズをはじめ、ブラームス、シューマン、プロコフィエフ、得意なフランスものではフランク、ドビュッシー、フォーレに至るまで…素晴らしい彼女の音楽を現出させてきた。そのレパートリーの広さ、バイタリティの高さ、表現力の幅広さには毎回驚くばかりであったが、今回は新たなレパートリーとしてシマノフスキに挑む。

作風が何度も変わったことで知られるシマノフスキはシヨパンと同郷、ポーランド出身の作曲家。ワルシャワで活動する急進的な作曲家の集団「若きポーランド」のメンバーでもあり、巨匠ルービンシュタインも所属するグループであった。歴史を紐解くとクラシック音楽上の特有の繋がりを発見することができ、興味深い。

今回はシマノフスキの創作第一期とされる初期のヴァイオリンソナタを中心に採り上げているが、モーツァルトとプロコフィエフも組み合わせ、ソナタ3曲の構成という贅沢なプログラムとなっている。

森本隼太の“今”、そして鈴木舞の“今”、その融合した“今”にどんな音楽が生まれるのだろうか。

それを体感してみよう。

(美竹清花さろん)



鈴木 舞 (SUZUKI Mai) Violin

東京藝術大学を卒業。ローザンヌ、ザルツブルク、ミュンヘンで研鑽を積む。

ヴァーツラフ・フムル国際ヴァイオリンコンクール第1位。スピヴァコフ国際ヴァイオリンコンクール第2位。

ヨルマ・パスラ指揮クオビオ響はじめオーケストラ、モラヴィアフィル、ローザンヌ室内管、クアチア放送響と、国内では読売日響、東響、日本フィル、日本センチュリー響等と共演。

フランスや日本の作品によるデビュー録音ではCD「Mai favorite」(キング)が2021年「ルンドン、ロードレック展」のオーディオガイドに採用されたほか、CD「アンリ・マルト：24のカプリース Op.25」(ドイツ Solo Musica)に参加。日経ミュージックセレクションCDでは東響とベートーヴェン、マスネを収録した。

使用楽器は1683年製のニコロ・アマティ。



森本 隼太 (MORIMOTO Shunta) Piano

2004年生まれ。京都府出身。ヤマハ音楽支援制度奨励学生として単身イタリアに留学。国内ではビティナ・ピアノコンペティションにて2018年G級金賞、2020年特級銀賞および聴衆賞、第8回福田靖子賞等を受賞。海外では2019年PIANALE International Piano Academy & Competition審査員賞、特別賞KNS Classicalを受賞。

2022年Hastings International Piano Concerto Competitionにて一位受賞。2020年AOIDE Scholarshipを取得。令和3年度新進芸術家海外研修制度高校生研修員。コモ湖国際ピアノアカデミーにて特別生としてWilliam Grant Nabore氏、日本にて関本昌平氏、サンタ・チェチーリア音楽院にて伴奏をGiovanni Velluti氏の各氏に師事。学校法人角川ドワンゴ学園N高等学校に在学。



大ホールプラチナ席をしのぐ
“美竹清花さろんという楽器”の中で
味わう一期一会

世界に羽ばたく才能あふれる
トップアーティストが続々と集結。

日本のトップクラスの若手演奏家が、
こだわり抜いた価値ある企画をお届けしていきます。
美竹清花さろんが追求する“本物の音楽”は、
演奏者と参加者とわたしたちの、
三位一体の努力と対話から生まれます。

大好評につき
サロンメンバーズ
追加募集中!



誕生。
クラシック音楽サロン、
宮益坂、
渋谷駅 徒歩2分



●お問い合わせ
株式会社 ILA (美竹清花さろん)
東京都渋谷区渋谷1-12-8 (〒150-0002)
☎ 03-6452-6711 (平日10:00-18:00)
070-2168-8484 (時間外可)
Fax 03(3409)0188

